

NO.2コンクリート谷止工 数量総括表

宇津沢

区 分 工 種		本堤体							合計	単位	備 考
コンクリート		100.84							100.84	m3	無筋構造物 18-8-40 最大水セメント比60%
型 枠		66.50							66.50	m2	治山ダム型枠(下流側・放水路部分)
		65.20							65.20	m2	残存型枠(上流側・背面部)
									0.00	m2	無筋構造物(表のり側)
									0.00	m2	残存型枠(裏のり側・背面部)
									0.00	m2	小型構造物型枠(水平打継目)
裏 込 礫									0.00	m3	RC-40
目 地 材		0.00							0.00	m2	エラストイト D=10mm
水抜パイプ		1.66							1.66	m	VP300 硬質塩化ビニール管
止 水 板		0.00							0.00	m	塩ビ止水板 C-F 200×5mm
打継面清掃		100.84							100.84	m3	コンクリート体積計上
掘 削	堆 積 土 砂	10.56							10.56	m3	バックホウ 0.6m3 積
	砂 質 土	40.84							40.84	m3	バックホウ 0.6m3 積
	軟 岩 (I) A	108.83							108.83	m3	バックホウ 0.6m3 積
埋 戻 し		48.77							48.77	m3	人力・タンパつき固め
掘 削 面 仕 上 げ	砂 質 土	0.08							0.08	m2	人力
	軟 岩 (I) A	47.60							47.60	m2	人力
治山シンボルマーク									0.00	枚	
名 板		1.00							1.00	枚	
挿 筋		0.25							0.25	t	SD345・D16(コンクリート打設面)
不整地運搬車運搬		3.31							3.31	t	挿筋、残存型枠、普通型枠、キャットウォーク

本堤体

NO. 2コンクリート谷止工

コンクリート体積計算表		
区 分	算 定 基 礎	数 量
C	$4.0/6 * ((2 * 22.60 + 10.00) * 1.2 + (22.60 + 2 * 10.00) * 2.00)$	100.96
水 抜 き	$3.14 * 0.15 * 0.15 * -1/2 * (1.60 + 1.66) * 1$	-0.12
合 計		100.84 m ³

本堤体

NO. 2コンクリート谷止工

コンクリート型枠面積計算表

区 分	算 定 基 礎	数 量
C	$(22.60 + 10.00) \times 1/2 \times 4.0$	65.20
上流（残存型枠）	65.20×1.000	65.20
下流（普通型枠）	65.20×1.020	66.50
合 計		131.70 m ²

本堤体

N0.2コンクリート谷止工

各種計算表	
-------	--

[illegible]

余堀：	0.4 m
法：	5 分

宇津沢

[illegible]

余堀：	0.4 m
法：	5 分

宇津沢

[illegible]

NO. 2谷止工		埋戻し（上流）											
法勾配		堤体 0.00		堤体 0.00		袖部 0.00		袖部 0.00		宇津沢			
区分	下巾	区間高さ 岩盤 法0	中間幅	区間高さ 土砂 法5	中間幅	区間高さ 岩盤 法0	中間幅	区間高さ 土砂 法5	上幅	断面積	平均断面	延長	体積
A	0.4									0.00	0.00	0.00	0.00
B	0.4									0.00	0.00	0.50	0.00
C	0.4					0.00	0.40			0.00	0.00	0.34	0.00
D	0.4					0.30	0.40			0.12	0.06	0.09	0.01
E	0.4	0.00	0.40			1.50	0.40			0.60	0.36	0.36	0.13
F	0.4	0.47	0.40			1.50	0.40	0.00	0.40	0.79	0.70	0.65	0.46
G	0.4	1.11	0.40			0.72	0.40	0.78	0.79	1.20	1.00	0.89	0.89
H	0.4	1.76	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.61	0.71	1.04	1.12	0.90	1.01
I	0.4	1.78	0.40	0.42	0.61			0.00	0.61	0.92	0.98	0.61	0.60
J	0.4	1.84	0.40	0.11	0.46					0.78	0.85	1.72	1.46
K	0.4	1.86	0.40	0.00	0.40					0.74	0.76	0.58	0.44
L	0.4	1.91	0.40	0.10	0.45					0.81	0.78	0.20	0.16
M	0.4	1.68	0.40	0.38	0.59					0.86	0.84	0.55	0.46
N	0.4	1.72	0.40	0.87	0.84					1.23	1.05	0.53	0.56
O	0.4	1.99	0.40	0.60	0.70					1.13	1.18	3.92	4.63
P	0.4	2.00	0.40	0.50	0.65					1.06	1.10	5.04	5.54
Q	0.4	1.75	0.40	0.72	0.76					1.12	1.09	0.40	0.44
R	0.4	1.78	0.40	0.65	0.73			0.00	0.73	1.08	1.10	2.33	2.56
S	0.4	1.68	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.72	0.76	1.09	1.09	1.31	1.43
T	0.4	0.88	0.40			0.69	0.40	0.81	0.81	1.12	1.11	1.42	1.58
U	0.4	0.00	0.40			1.27	0.40	0.23	0.52	0.61	0.87	1.55	1.35
V	0.4					0.00	0.40	0.07	0.44	0.03	0.32	0.43	0.14
W	0.4							0.00	0.40	0.00	0.02	0.02	0.00
X	0.4									0.00	0.00	0.37	0.00
合 計												23.85	

NO.2谷止工 埋戻し（下流）													
法勾配		堤体 0.20		堤体 0.20		袖部 0.00		袖部 0.00		宇津沢			
区分	下巾	区間高さ 岩盤 法0	中間幅	区間高さ 土砂 法5	中間幅	区間高さ 岩盤 法0	中間幅	区間高さ 土砂 法5	上幅	断面積	平均断面	延長	体積
A	0.4									0.00	0.00	0.00	0.00
B	0.4									0.00	0.00	0.50	0.00
C	0.4					0.00	0.40			0.00	0.00	0.34	0.00
D	0.4					0.30	0.40			0.12	0.06	0.09	0.01
E	0.4	0.00	0.40			1.50	0.40			0.60	0.36	0.36	0.13
F	0.4	0.47	0.49			1.50	0.49	0.00	0.49	0.94	0.77	0.65	0.50
G	0.4	1.11	0.62			0.72	0.62	0.78	1.01	1.65	1.30	0.89	1.16
H	0.4	1.76	0.75			0.00	0.75	0.61	1.06	1.56	1.61	0.90	1.45
I	0.4	1.78	0.76					0.00	0.76	1.03	1.30	0.61	0.79
J	0.4	1.84	0.77							1.08	1.06	1.72	1.82
K	0.4	1.86	0.77							1.09	1.09	0.58	0.63
L	0.4	1.91	0.78							1.13	1.11	0.20	0.22
M	0.4	1.68	0.74							0.96	1.05	0.55	0.58
N	0.4	1.72	0.74	0.78	1.29					1.77	1.37	0.53	0.73
N'	0.4	1.72	0.74	0.27	0.93					1.21	1.49	0.00	0.00
O	0.4	1.73	0.75	0.27	0.94					1.22	1.22	0.15	0.18
O'	0.4	1.50	0.70	0.00	0.70					0.83	1.03	0.00	0.00
P	0.4	1.50	0.70							0.83	0.83	0.15	0.12
P'	0.4	1.00	0.60							0.50	0.67	0.00	0.00
Q	0.4	1.00	0.60							0.50	0.50	3.60	1.80
R	0.4	1.00	0.60							0.50	0.50	3.60	1.80
R'	0.4	1.50	0.70							0.83	0.67	0.00	0.00
S	0.4	1.50	0.70							0.83	0.83	0.15	0.12
S'	0.4	2.00	0.80							1.20	1.02	0.00	0.00
T	0.4	2.00	0.80							1.20	1.20	0.15	0.18
T'	0.4	2.00	0.80	0.50	1.15					1.69	1.45	0.00	0.00
U	0.4	2.00	0.80	0.50	1.15					1.69	1.69	1.14	1.93
V	0.4	1.75	0.75	0.72	1.25					1.73	1.71	0.40	0.68
W	0.4	1.78	0.76	0.65	1.22			0.00	1.22	1.68	1.71	2.33	3.98
X	0.4	1.68	0.74	0.00	0.74	0.00	0.74	0.72	1.10	1.62	1.65	1.31	2.16
Y	0.4	0.88	0.58			0.69	0.58	0.81	0.99	1.47	1.55	1.42	2.20
Z	0.4	0.00	0.40			1.27	0.40	0.23	0.52	0.61	1.04	1.55	1.61
a	0.4					0.00	0.40	0.07	0.44	0.03	0.32	0.43	0.14
b	0.4							0.00	0.40	0.00	0.02	0.02	0.00
c	0.4									0.00	0.00	0.37	0.00
合 計												24.92	

全合計 48.77

本堤体

NO. 2コンクリート谷止エ

掘削面仕上面積計算表

種 別	区 分	算 定 基 礎	数 量
A	岩	1. 2*1. 57	1. 88
B	岩	(1. 2+2. 0)*1/2*6. 84	10. 94
C	岩	2. 0*10. 00	20. 00
D	岩	(2. 0+1. 2)*1/2*8. 11	12. 98
E	岩	1. 20*1. 50	1. 80
F	土 砂	1. 20*0. 07	0. 08
合 計	土 砂		0. 08 m2
	岩		47. 60 m2

水平打継目

N0.2コンクリート谷止工

各種計算表

[illegible]

宇津沢

水平打継面の挿し筋本数計算書

NO.2谷止工本堤

水平打継目図より L= (m) B= (m) A= (m2)

16.30 1.60 26.08

1 設計条件

(1) コンクリート設計基準強度

 $\sigma_c = 18 \text{ N/mm}^2$ (fck)

(2) 異形棒鋼

SD345

D 16 を標準とする。

降伏点

 $\sigma_y = 345$

公称直径

 $\Phi = 15.9 \text{ mm}$

公称断面積

 $a = 198.6 \text{ mm}^2$

鉄筋の設計引張降伏強度 (fyd) = 196 N/mm2

(3) 打ち継ぎ目設計面積

Q = 26.08 m2

2 必要本数の算出

(1) 断面積指数の算定

① コンクリートの許容せん断応力度 (τ_c) = コンクリートの設計基準強度 (σ_c) $\div$ 100 + 0.15 $\tau_c = 18 \div 100 + 0.15$

出展「道路土工—よう壁工指針H11年版P50」

 $\tau_c = 0.33 \text{ N/mm}^2$ ② 異形棒鋼の許容せん断応力度 (τ_y) = 異形棒鋼の降伏点又は耐力 (σ_y) $\div$ (1.5 $\times \sqrt{3}$) $\tau_y = 345 \div (1.5 \times \sqrt{3})$ $\tau_y = 133 \text{ N/mm}^2$

構造用鋼材の長期許容せん断応力度

③ 断面積指数 (A) = コンクリート許容せん断応力度 (τ_c) $\div$ 異形棒鋼の許容せん断応力度 (τ_y) $A = 0.33 \div 133$ $A = 0.002481$

(2) 必要本数の算定 (U型の場合)

① 必要本数 (X) = 断面積指数 (A) $\div a \times 0.3 \times 10^6 \div 2$ $X = 0.002481 \div 198.6 \times 0.3 \times 10^6 \div 2$ $X = 1.88 \text{ 本/m}^2$

注) 1本で2箇所指すこととなるU型の場合に適用

(3) 設計本数 (U型の場合)

① 設置設計本数 (N) = Q $\times$ X) $N = 26.08 \times 1.88$ $N = 50 \text{ 本}$

3 挿し筋定着長の決定

(1) 計算式の比較

①と②の計算式で求めた値を比較して大きいものを採用する。

① 基本定着長 (ld) = 係数 (α) $\times$ 鉄筋の設計引張降伏強度 (fyd) $\div$ (4 $\times$ コンクリートの設計付着強度 (fbod)) $\times$ 公称直径 (Φ) $(ld) = 1 \times 196 \div (4 \times 1.92) \times 15.9$ $(ld) = 405.78 \text{ mm} \approx 41 \text{ cm}$ 出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P136

ただし

コンクリートの設計付着強度 (fbod) = 0.28 $\times$ コンクリートの圧縮強度 $f_{ck}^{(2/3)}$ $fbod = 0.28 \times 18 \text{ N/mm}^2^{(2/3)}$ $fbod = 1.92 \text{ N/mm}^2$

出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P21

 $fyd = 196 \text{ N/mm}^2$ $\alpha = 1.0$ ② 基本定着長 (ld) = 20 Φ $(ld) = 20 \times 15.9 \text{ mm}$

出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P137

 $(ld) = 32 \text{ cm}$

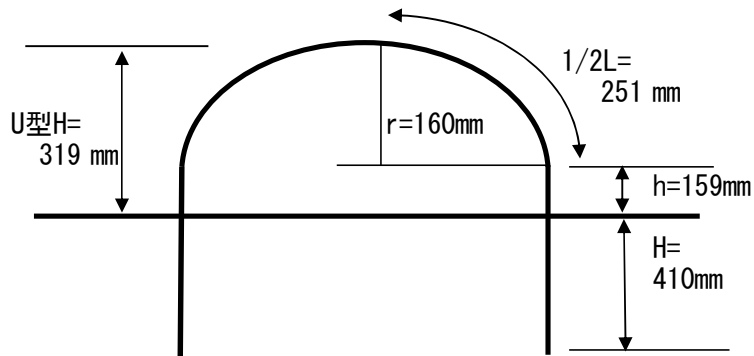
4 計算結果

(1) 設計本数

	1.88 本/m ² 以上
総本数	50 本以上

5 U型挿し筋の形状

定着部が曲がった鉄筋の定着長を採用する。
鉄筋の全長を有効長とすることができる。
条件 $10\Phi \leq r$



出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P137

① r の設定

$$r = 10 * 15.9 = 160 \text{ mm}$$

② 1/2L の算出

$$1/2L = 2 * \pi * r / 4$$

$$1/2L = 251 \text{ mm}$$

③ h の算出

$$h = H - 1/2L$$

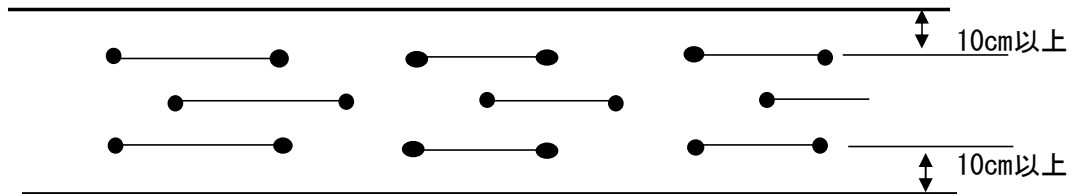
$$h = 159 \text{ mm}$$

④ U型H の算出

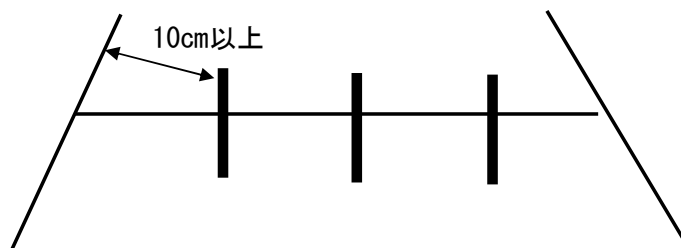
$$U型H = h + r$$

$$U型H = 319 \text{ mm}$$

6 配置平面図



7 配置側面図



宇津沢

水平打継面の挿し筋本数計算書

NO. 2谷止工 右岸

水平打継目図より L= (m) B= (m) A= (m2)

9.55	1.20	11.46
------	------	-------

1 設計条件

(1) コンクリート設計基準強度

 $\sigma_c = 18$ N/mm² (fck)

(2) 異形棒鋼

SD345

D 16 を標準とする。

降伏点

 $\sigma_y = 345$

公称直径

 $\Phi = 15.9$ mm

公称断面積

a = 198.6 mm²鉄筋の設計引張降伏強度 (fyd) = 196 N/mm²

(3) 打ち継ぎ目設計面積

Q = 11.46 m²

2 必要本数の算出

(1) 断面積指数の算定

① コンクリートの許容せん断応力度 (τ_c) = コンクリートの設計基準強度 (σ_c) ÷ 100 + 0.15 $\tau_c = 18 \div 100 + 0.15$

出展「道路土工—よう壁工指針H11年版P50」

 $\tau_c = 0.33$ N/mm²② 異形棒鋼の許容せん断応力度 (τ_y) = 異形棒鋼の降伏点又は耐力 (σ_y) ÷ (1.5 × $\sqrt{3}$) $\tau_y = 345 \div (1.5 \times \sqrt{3})$ $\tau_y = 133$ N/mm²

構造用鋼材の長期許容せん断応力度

③ 断面積指数 (A) = コンクリート許容せん断応力度 (τ_c) ÷ 異形棒鋼の許容せん断応力度 (τ_y)

A = 0.33 ÷ 133

A = 0.002481

(2) 必要本数の算定 (U型の場合)

① 必要本数 (X) = 断面積指数 (A) ÷ a × 0.3 × 10⁶ ÷ 2X = 0.002481 ÷ 198.6 × 0.3 × 10⁶ ÷ 2X = 1.88 本/m²

注) 1本で2箇所指すこととなるU型の場合に適用

(3) 設計本数 (U型の場合)

① 設置設計本数 (N) = Q × X

N = 11.46 × 1.88

N = 22 本

3 挿し筋定着長の決定

(1) 計算式の比較

①と②の計算式で求めた値を比較して大きいものを採用する。

① 基本定着長 (ld) = 係数 (α) × 鉄筋の設計引張降伏強度 (fyd) ÷ (4 × コンクリートの設計付着強度 (fbod)) × 公称直径 (Φ)

(ld) = 1 × 196 ÷ (4 × 1.92) × 15.9

(ld) = 405.78 mm ≒ 41 cm 出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P136

ただし

コンクリートの設計付着強度 (fbod) = 0.28 × コンクリートの圧縮強度 fck^(2/3)fbod = 0.28 × 18 N/mm²^(2/3)fbod = 1.92 N/mm²

出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P21

fyd = 196 N/mm² $\alpha = 1.0$ ② 基本定着長 (ld) = 20 Φ

(ld) = 20 × 15.9 mm

(ld) = 32 cm

出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P137

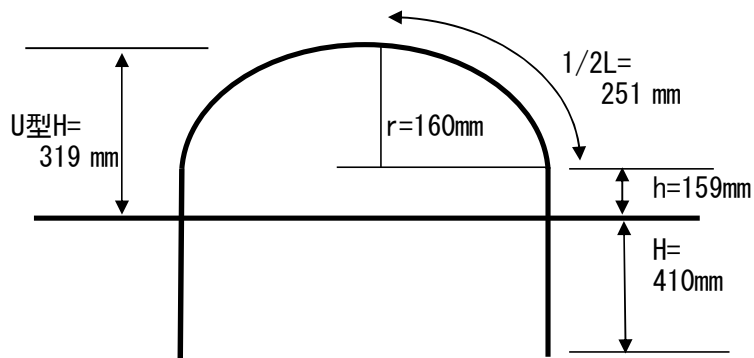
4 計算結果

(1) 設計本数

	1.88 本/m ² 以上
総本数	22 本以上

5 U型挿し筋の形状

定着部が曲がった鉄筋の定着長を採用する。
鉄筋の全長を有効長とすることができる。
条件 $10\Phi \leq r$



出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P137

① r の設定

$$r = 10 * 15.9 = 160 \text{ mm}$$

② 1/2L の算出

$$1/2L = 2 * \pi * r / 4 = 251 \text{ mm}$$

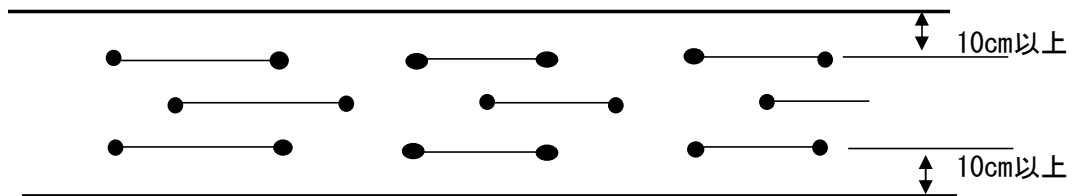
③ h の算出

$$h = H - 1/2L = 159 \text{ mm}$$

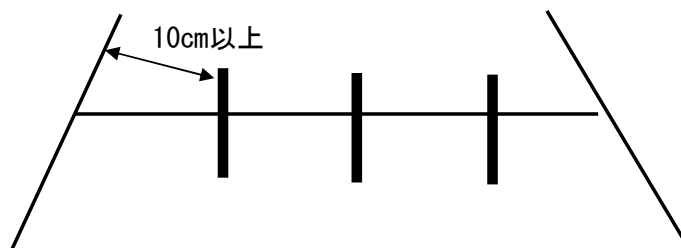
④ U型H の算出

$$U型H = h + r = 319 \text{ mm}$$

6 配置平面図



7 配置側面図



宇津沢

水平打継面の挿し筋本数計算書

NO. 2谷止工 左岸

水平打継目図より L= (m) B= (m) A= (m2)

11.05 1.20 13.26

1 設計条件

(1) コンクリート設計基準強度

 $\sigma_c = 18$ N/mm² (fck)

(2) 異形棒鋼

SD345

D 16 を標準とする。

降伏点

 $\sigma_y = 345$

公称直径

 $\Phi = 15.9$ mm

公称断面積

a = 198.6 mm²鉄筋の設計引張降伏強度 (fyd) = 196 N/mm²

(3) 打ち継ぎ目設計面積

Q = 13.26 m²

2 必要本数の算出

(1) 断面積指数の算定

① コンクリートの許容せん断応力度 (τ_c) = コンクリートの設計基準強度 (σ_c) ÷ 100 + 0.15 $\tau_c = 18 \div 100 + 0.15$

出展「道路土工—よう壁工指針H11年版P50」

 $\tau_c = 0.33$ N/mm²② 異形棒鋼の許容せん断応力度 (τ_y) = 異形棒鋼の降伏点又は耐力 (σ_y) ÷ (1.5 × $\sqrt{3}$) $\tau_y = 345 \div (1.5 \times \sqrt{3})$ $\tau_y = 133$ N/mm²

構造用鋼材の長期許容せん断応力度

③ 断面積指数 (A) = コンクリート許容せん断応力度 (τ_c) ÷ 異形棒鋼の許容せん断応力度 (τ_y)

A = 0.33 ÷ 133

A = 0.002481

(2) 必要本数の算定 (U型の場合)

① 必要本数 (X) = 断面積指数 (A) ÷ a × 0.3 × 10⁶ ÷ 2X = 0.002481 ÷ 198.6 × 0.3 × 10⁶ ÷ 2X = 1.88 本/m²

注) 1本で2箇所指すこととなるU型の場合に適用

(3) 設計本数 (U型の場合)

① 設置設計本数 (N) = Q × X

N = 13.26 × 1.88

N = 25 本

3 挿し筋定着長の決定

(1) 計算式の比較

①と②の計算式で求めた値を比較して大きいものを採用する。

① 基本定着長 (ld) = 係数 (α) × 鉄筋の設計引張降伏強度 (fyd) ÷ (4 × コンクリートの設計付着強度 (fbod)) × 公称直径 (Φ)

(ld) = 1 × 196 ÷ (4 × 1.92) × 15.9

(ld) = 405.78 mm ≒ 41 cm 出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P136

ただし

コンクリートの設計付着強度 (fbod) = 0.28 × コンクリートの圧縮強度 fck^(2/3)fbod = 0.28 × 18 N/mm²^(2/3)fbod = 1.92 N/mm²

出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P21

fyd = 196 N/mm² $\alpha = 1.0$ ② 基本定着長 (ld) = 20 Φ

(ld) = 20 × 15.9 mm

出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P137

(ld) = 32 cm

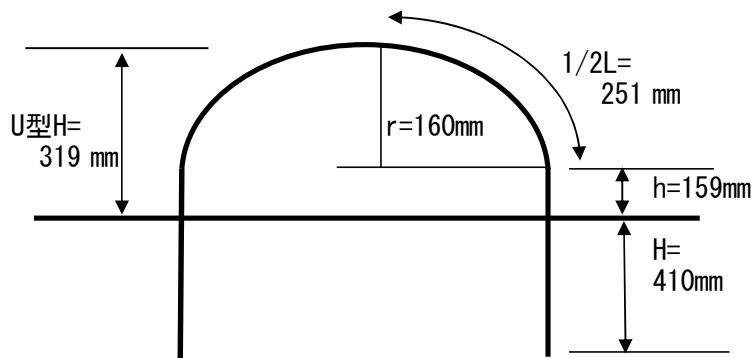
4 計算結果

(1) 設計本数

	1.88 本/m ² 以上
総本数	25 本以上

5 U型挿し筋の形状

定着部が曲がった鉄筋の定着長を採用する。
鉄筋の全長を有効長とすることができる。
条件 $10\Phi \leq r$



出展「コンクリート標準示方書-構造性能照査編」2002年度版P137

① r の設定

$$r = 10 * 15.9 = 160 \text{ mm}$$

② 1/2L の算出

$$1/2L = 2 * \pi * r / 4 = 251 \text{ mm}$$

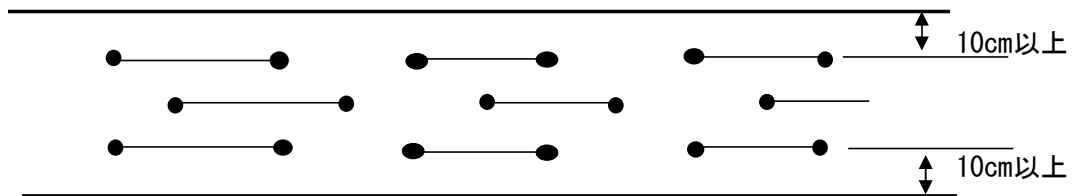
③ h の算出

$$h = H - 1/2L = 159 \text{ mm}$$

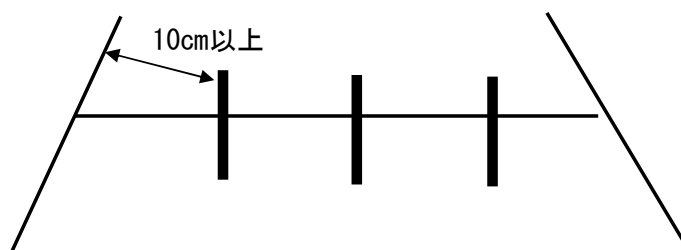
④ U型H の算出

$$U型H = h + r = 319 \text{ mm}$$

6 配置平面図



7 配置側面図



各種計算表	
-------	--

[illegible]

コンクリートダム仮設工

NO.2谷止工（宇津沢）

1. 土のう仮締切工

区分	幅	高さ	数量	単位
土のう	2.00	0.50	1.00	m ²
500×300×100				m ²
		計	1.00	m ²

2. 水替工

区分	数量	単位
谷止工	100.84	m ³

※仮設工

※R7治山林道必携積算・施工編【上巻】P622～

※P632. 8-4, P632. 8-4-1, P637. 8-4-2

排水量の決定

区分	本堤	垂直壁	側壁	水叩き工	計	単位
堤底面積	20.00				20.00	m ²
係数	0.3					
排水量	6.00				6.00	m ³ /h

使用機種 2kVA 排水0～7m³/h未満

※揚程10m以下かつ排水量30m³/h未満

※(小口径) 50mm

水替日数

区分	係数	総コンクリート量	係数	数量	単位
水替工	0.015	100.84	4	6	日

*水替工=0.015*総コンクリート量+4日

3. ポンプ据付撤去 1ヶ所

4. 道路補修及び伐開

区分	平面積	厚さ	数量	単位
路盤材				m ³
伐開				m ²

【伐開】区分：笹灌木混合（中）

※状況に応じて計上する。

5. 圧送管・組立・撤去 (m未満使用)

区分	実設置延長	控除延長	仮設延長	単位
圧送管	180.0	30.0	150.0	m

6. パイプ布設替え (m未満使用)

区分	延長	単位
硬質ポリ塩化ビニル管	130.0	m

7. 敷鉄板・設置・撤去

区分	延長	幅	数量	単位	枚数
敷鉄板		3.00	176.50	m ²	38
D22mm				m ²	
1.524*3.048				m ²	
810kg/枚		計	176.50	m ²	38

(30.78 t)

※作業ヤード

8. 仮設排水管

区分	延長	単位	並列	備考
樹脂製送排水ホース	20	m		300mm
		m		
		m		

※サニーマース

9. コンクリート日打設置

区分	本堤	垂直壁	側壁	間詰	計	単位
コンクリート	100.84				100.84	m ³
打設回数					2	回
日打設置					50.4	m ³

10. キャットウォーク

区分	上流側	下流側	左岸	右岸	計	単位
本堤	37.01	37.01			74.02	m
				計	74.02	m

11. 除雪費

区分	延長 (m)	回数	期間	備考
本堤			12～3月	9～3月までの工期を考慮

※状況に応じて計上する。

コンクリートダム仮設工

N0.2谷止工（宇津沢）

6. 敷鉄板・設置・撤去

区分	延長	幅	数量	単位	枚数
敷鉄板		3.00	431.99	m2	93
D22mm					
1.524*3.048				m2	
810kg/枚		計	431.99	m2	93

※仮設道用

(75.33 t)

キャットウォーク

N0.2コンクリート谷止工

各種計算表

[illegible]

仮設道路工

宇津沢地区

数 量 計 算 表

種 別	区 分	算 定 基 礎	数 量
延 長		230.19	230.19 m
車 道 幅 員		3	3.00 m
掘 削	礫 質 土	478.1	478.10 m3
盛 土	礫 質 土	114.98	114.98 m3
盛 土 不 適 土		45.71	45.71 m3
残 土		478.1-114.98+45.71	408.83 m3
	大型土のう（盛土）	40+12+15	67.00 枚
敷 砂 利	面積	301.23	301.23 m2
敷 砂 利	t=0.20m(RC40)	301.23*0.20	60.25 m3
敷 鉄 板	22*1,524*3,048	(127.29*2)/3+25/3	93 枚

土量計算書（仮設道路）

測 点	距 離	CA（礫質土）			BA			盛土不適土		
		断面	平均断面	体積	断面	平均断面	体積	断面	平均断面	体積
BPG	0.00				0.10					
BP+25.0	24.98				0.40	0.25	6.25			
IP. 1G	20.87				0.20	0.30	6.26			
IP. 2	10.76				6.40	3.30	35.51			
IP. 2+2.9	2.89	0.10	0.05	0.14	0.30	3.35	9.68			
IP. 2+5.05	2.13	0.30	0.20	0.43	0.20	0.25	0.53			
IP. 2+6.0	1.03		0.15	0.15	1.30	0.75	0.77			
IP. 3G	4.10	0.10	0.05	0.21	0.10	0.70	2.87			
IP. 4G	27.76	0.20	0.15	4.16		0.05	1.39			
IP. 5G	32.77	0.30	0.25	8.19						
IP. 5+2.6	2.49	0.20	0.25	0.62				0.30	0.15	0.37
IP. 5+3.2	0.68		0.10	0.07	0.00			0.20	0.25	0.17
IP. 6G	12.46	0.30	0.15	1.87				0.30	0.25	3.12
IP. 7G	12.99	3.10	1.70	22.08				0.40	0.35	4.55
IP. 7+3.0	2.92	4.10	3.60	10.51				0.40	0.40	1.17
IP. 7+4.3	1.44	2.20	3.15	4.54				0.40	0.40	0.58
IP. 8	1.56	3.00	2.60	4.06				0.40	0.40	0.62
IP. 8+6.6	6.48	0.60	1.80	11.66	0.10	0.05	0.32	0.30	0.35	2.27
IP. 9G	9.54	5.60	3.10	29.57		0.05	0.48	0.70	0.50	4.77
IP. 10G	15.82	11.70	8.65	136.84				0.60	0.65	10.28
IP. 10+2.6	2.59	14.10	12.90	33.41				0.70	0.65	1.68
IP. 11	6.80	13.90	14.00	95.20				0.90	0.80	5.44
IP. 11+8.0	7.81	7.40	10.65	83.18				0.60	0.75	5.86
IP. 12G	2.63	3.50	5.45	14.33				0.50	0.55	1.45
IP. 13G	6.11	1.00	2.25	13.75	0.20	0.10	0.61	0.30	0.40	2.44
IP. 14	6.25		0.50	3.13	7.10	3.65	22.81		0.15	0.94
EP	4.33				5.60	6.35	27.50			
合 計	230.19			478.10			114.98			45.71

敷砂利量計算書（仮設道路）

測 点	距 離	面積 (m2)			体積 (m3)					
		幅	平均幅	面積	面積	厚さ	体積	断面	平均断面	体積
IP. 5+2. 6	0. 00	3. 00	3. 00	0. 00	301. 23	0. 20	60. 25			
IP. 5+3. 2	0. 68	3. 00	3. 00	2. 04						
IP. 6G	12. 46	3. 00	3. 00	37. 38						
IP. 7G	12. 99	3. 00	3. 00	38. 97						
IP. 7+3. 0	2. 92	3. 00	3. 00	8. 76						
IP. 7+4. 3	1. 44	3. 00	3. 00	4. 32						
IP. 8	1. 56	3. 00	3. 00	4. 68						
IP. 8+6. 6	6. 48	3. 00	3. 00	19. 44						
IP. 9G	9. 54	3. 00	3. 00	28. 62						
IP. 10G	15. 82	3. 00	3. 00	47. 46						
IP. 10+2. 6	2. 59	3. 00	3. 00	7. 77						
IP. 11	6. 80	3. 00	3. 00	20. 40						
IP. 11+8. 0	7. 81	3. 00	3. 00	23. 43						
IP. 12G	2. 63	3. 00	3. 00	7. 89						
IP. 13G	6. 11	3. 00	3. 00	18. 33						
IP. 14	6. 25	3. 00	3. 00	18. 75						
EP	4. 33	3. 00	3. 00	12. 99						
合 計	100. 41			301. 23			60. 25			

立木調査表

樹種	胸高直径 (c m)	本数	規格 (c m)	本数
広葉樹	4	12	D < 10	47
広葉樹	6	17		
スギ、広葉樹	8	18		
スギ、広葉樹	10	15	10 ≦ D < 16	31
スギ、広葉樹	12	8		
スギ、広葉樹	14	8		
スギ、広葉樹	16	10	16 ≦ D < 22	32
スギ、広葉樹	18	9		
スギ、広葉樹	20	13		
スギ、広葉樹	22	5	22 ≦ D < 28	15
スギ	24	6		
スギ、広葉樹	26	4		
広葉樹	28	1	D ≦ 28	28
スギ、広葉樹	30	4		
スギ	32	2		
スギ	34	6		
スギ、広葉樹	36	3		
スギ	38	1		
スギ、広葉樹	40	8		
広葉樹	46	1		
スギ	50	1		
スギ	56	1		
合計		153		

立木調査票(全体集計)

事業名 宇津沢地内

胸高直径cm	番地	スギ	広葉樹	合計	合計
4	13番地	0	9		
6	13番地	0	7		
8	13番地	2	8		
10	13番地	2	2		
14	13番地	1	2		
16	13番地	4	1		
18	13番地	3	1		
20	13番地	6			
22	13番地	2			
24	13番地	6			
26	13番地	3			
32	13番地	2			
34	13番地	5			
36	13番地	2			
38	13番地	1			
40	13番地	2			
50	13番地	1			
56	13番地	1			
合計		43	30	73	
4	4番地		3		
6	4番地		8		
8	4番地		7		
10	4番地		10		
12	4番地		6		
14	4番地		5		
16	4番地		3		
18	4番地		4		
20	4番地		6		
22	4番地		3		
28	4番地		1		
30	4番地		2		
36	4番地		1		
40	4番地		2		
46	4番地		1		
合計			62	62	

胸高直径cm	番地	スギ	広葉樹	合計	合計
12	11番地	1			
20	11番地	1			
30	11番地	1			
32	11番地				
40	11番地	2			
合計		5		5	
2	51番地				
4	51番地				
6	51番地		2		
8	51番地		1		
10	51番地		1		
12	51番地	1			
14	51番地				
16	51番地	1	1		
18	51番地		1		
26	51番地	1			
30	51番地	1			
34	51番地	1			
40	51番地	2			
合計		7	6	13	
全合計		55	98	153	

地番: 4番地

色:

NO	区分	樹種	直径	樹高	備考
1	仮設道路	広葉樹	20	12	
2	〃	広葉樹	18	10	
3	〃	広葉樹	6	4	
4	〃	広葉樹	6	4	
5	〃	広葉樹	8	4	
6	〃	広葉樹	8	4	
7	〃	広葉樹	10	6	
8	〃	広葉樹	14	7	
9	〃	広葉樹	18	10	
10	〃	広葉樹	14	7	
11	〃	広葉樹	6	4	
12	〃	広葉樹	18	12	
13	〃	広葉樹	12	7	
14	〃	広葉樹	40	14	
15	〃	広葉樹	16	7	
16	〃	広葉樹	8	4	
17	〃	広葉樹	10	5	
18	〃	広葉樹	36	14	
19	〃	広葉樹	40	14	
20	〃	広葉樹	10	7	
21	〃	広葉樹	6	4	
22	〃	広葉樹	8	4	
23	〃	広葉樹	10	4	
24	〃	広葉樹	10	4	
25	〃	広葉樹	4	4	
26	〃	広葉樹	4	4	
27	〃	広葉樹	6	4	
28	〃	広葉樹	6	4	
29	〃	広葉樹	16	8	
30	〃	広葉樹	14	7	倒木
31	〃	広葉樹	28	10	倒木
32	〃	広葉樹	18	7	
33	〃	広葉樹	14	7	
34	〃	広葉樹	20	10	
35	〃	広葉樹	10	6	
36	〃	広葉樹	12	7	枯損
37	〃	広葉樹	10	6	
38	〃	広葉樹	12	7	倒木
39	〃	広葉樹	16	6	
40	〃	広葉樹	12	6	
41	〃	広葉樹	4	4	萌芽
42	〃	広葉樹	22	12	
43	〃	広葉樹	30	14	
44	〃	広葉樹	20	10	

色:

[illegible]

地番: 13番地

色:

NO	区分	樹種	直径	樹高	備考
63	仮設道路	広葉樹	8	4	枯損
64	〃	広葉樹	10	6	枯損
65	〃	広葉樹	8	6	
66	〃	スギ	56	20	
67	〃	広葉樹	18	10	
68	〃	広葉樹	4	4	
69	〃	広葉樹	8	4	
70	〃	広葉樹	8	4	
71	〃	広葉樹	6	4	
72	〃	広葉樹	6	4	
73	本堤2	スギ	20	10	
74	〃	スギ	34	15	
75	〃	広葉樹	6	4	
76	〃	広葉樹	6	4	
77	〃	スギ	10	8	
78	〃	広葉樹	6	4	
79	〃	広葉樹	8	6	
80	〃	スギ	20	10	倒木
81	〃	広葉樹	4	4	
82	〃	広葉樹	4	4	
83	〃	広葉樹	8	4	
84	〃	広葉樹	10	6	
85	〃	広葉樹	4	3	
86	〃	スギ	24	10	
87	〃	スギ	16	9	
88	〃	スギ	24	10	
89	〃	スギ	24	10	
90	〃	スギ	34	15	
91	〃	広葉樹	14	10	
92	〃	スギ	18	12	
93	〃	スギ	22	14	
94	〃	スギ	20	14	
95	〃	スギ	20	14	
96	〃	広葉樹	6	4	
97	〃	スギ	22	15	
98	〃	広葉樹	8	4	
99	〃	スギ	16	10	
100	〃	広葉樹	16	8	
101	〃	広葉樹	4	4	
102	〃	広葉樹	4	4	
103	〃	スギ	36	16	
104	〃	スギ	16	10	
105	〃	スギ	14	10	
106	〃	スギ	50	21	

地番: 13番地

色:

NO	区分	樹種	直径	樹高	備考
107	〃	スギ	20	10	
108	〃	スギ	8	4	
109	〃	スギ	26	13	
110	〃	スギ	16	12	
111	〃	スギ	10	10	
112	〃	スギ	26	14	
113	〃	スギ	20	13	
114	〃	スギ	14	12	
115	〃	スギ	24	13	
116	〃	スギ	18	10	
117	〃	スギ	26	13	
118	〃	広葉樹	18	10	
119	〃	スギ	40	16	
120	〃	スギ	8	5	
121	〃	スギ	32	15	
122	〃	広葉樹	4	4	
123	〃	広葉樹	4	4	
124	〃	広葉樹	6	4	
125	〃	スギ	24	13	
126	〃	スギ	34	15	
127	〃	スギ	34	15	
128	〃	スギ	32	15	
129	〃	広葉樹	4	4	
130	〃	スギ	40	16	
131	〃	スギ	36	15	
132	〃	スギ	24	13	
133	〃	スギ	34	15	
134	〃	スギ	38	16	
135	〃	広葉樹	8	4	枯損
	13番地 樹種別本数				
		スギ	43	本	
		広葉樹	30	本	

色:

[illegible]

色:

[illegible]